

私たちは進学、就職はもちろんのこと、カジュアルなイベントや会合、海外旅行、留学などで、多種多様な人たちとの新たな出会いを繰り返します。その際、コミュニケーションや人間関係を円滑に進めるために挨拶、名前、出身地、趣味、価値観など自分を伝える自己紹介は欠かせません。しかも、自己紹介がスムーズにできることで、後に続く会話や交流がより円滑に進む可能性が高まるでしょう。なぜなら、自分を自分の言葉で伝えることはコミュニケーションを築く重要な基本的要素だからです。

幅広い様々な話題が含まれた自己紹介の表現を学ぶことは、語学学習の上で必要不可欠な表現方法を学ぶことであり、他の状況でも応用できる言語スキルを向上させる絶好の機会を手にするでもあります。

そこで、まずは自己紹介の最初を飾る挨拶の定番フレーズから始めてみましょう。

01 挨拶

時間帯による挨拶

🔊 I_001

Good morning.

おはようございます。

Good afternoon.

こんにちは。

Good evening.

こんばんは。

幅広い時間帯に使える挨拶

🔊 I_002

Hi.

こんにちは。

Hi there.

こんにちは。

Hi, everyone.

みなさん、こんにちは。

Hello.

こんにちは。

Good day.

こんにちは。

Greetings!

ご挨拶申し上げます。

コメント

Hi のくだけた表現は Hey。Hi は身内、友人、仲間内で用いられる挨拶で、Hello のカジュアルな言い方。Good day は、日中に出会ったときの挨拶だけでなく、別れの挨拶「さようなら」としても使われます。なお、この表現は少々形式ばった挨拶で、今では少し古風な感じ。Greetings は手紙などでの挨拶「こんにちは」を意味することから、Hello の改まった挨拶の言葉として使われています。この他、家族や同僚、仲の良い相手に対して Hi と同様の意で使われるくだけた挨拶 Hey, guys、それと同じ意味でより大勢の人を相手に使われる Hey, folks があります。

02 自己紹介する

場面や状況により自分で自分を紹介するための表現が必要な場合がありますが、その際には次の表現が定番で、いずれも丁寧で好印象を与えるものです。

🔊 I_003

I'd like to introduce myself.

自己紹介したいと思います。

I'd love to introduce myself.

自己紹介したいと思います。

あだ名で呼んで

🔊 I_011

あだ名はカジュアルな雰囲気を醸し出すことができます。相手にあだ名を使ってくれと頼むことで、コミュニケーションをより気軽にリラックスしたものにすることができるともかもしれません。また、相手が名前を覚えやすくなるという効果も期待できるでしょう。

I have a nickname I go by. Would you mind using it?

私には呼ばれているあだ名があります。それを使っただけですか？

I prefer to be called by my nickname. Is that okay with you?

私をニックネームで呼んでほしいです。大丈夫ですか？

I would love it if you could call me by my nickname.

私のあだ名で呼んでもらえるととても嬉しいです。

👉 I would love it if ~ 「～していただけたら嬉しいです」

Please call me Hana.

私をハナと呼んでください。

You can call me Hana.

私をハナと呼んでね。

My name is Hanako, but my friends call me Hana.

私の名前は花子ですが、友人たちは私のことをハナと呼びます。

My nickname is Hana.

私のニックネームはハナです。

I go by Hana.

私はハナと呼ばれています。

11 あだ名の由来

🔊 I_012

My nickname, Hana, is a shortened form of Hanako.

私のあだ名、ハナ、は花子の短縮形です。

My nickname, Yuri, is because I have a passion for lilies.

私のあだ名、ユリは、私がユリが大好きだからです。

I am called Tom because I look like Tom Cruise.

私はトム・クルーズに似ているのでトムと呼ばれています。

I am called Ringo-chan because of my red cheeks.

私は頬が赤いことからリンゴちゃんと呼ばれています。

I am so good at math that everyone in my class calls me Einstein.

私は数学がとても得意なことからクラスの皆は私をアインシュタインと呼びます。

I don't know how I acquired that nickname.

= I don't know how I came to be called that; I don't know where that came from.
どうしてそう呼ばれるようになったのかわかりません。

I have been called that without my knowledge.

私は知らないうちにそう呼ばれるようになりました。

I don't know the origin of my nickname.

私は自分のあだ名の由来を知りません。

I like my nickname.

私は自分のあだ名が気に入っています。👉 like = am fond of → don't like 「嫌い」

12 あだ名で呼んでも

相手との距離感をなくし、その場をカジュアルな雰囲気にしたいといった場合にあだ名で相手と呼ぶことはよくあることです。

🔊 I_013

Do you have a nickname?

ニックネームはありますか。

Can I call you by your nickname?

ニックネームで呼んでもいい？

Can I call you by your first name?

ファーストネームで呼んでもいい？

20 生まれ・育った場所

現在、住んでいる場所に加え、生まれた場所や育った所が話題になることも多々あります。そうした際の定番表現をまとめてみましょう。

🔊 I_033

I was born in Tokyo.

私は東京で生まれました。

I was raised in Osaka.

私は大阪で育ちました。

I was born and raised in Tokyo.

私は生まれも育ちも東京です。

I was born in Tokyo, but raised in Osaka.

生まれたのは東京ですが、育ったのは大阪です。

コメント

be born in~ は「~で生まれる」で、be raised in~ は「~で育つ」の意。be raised in~ に代わって「育てる」を表すイディオム bring up、「成長する、大人になる」を表す grow up、「過ごす」を意味する spend を使って言い表すこともできます。

I was brought up in Fukuoka.

福岡で育ちました。

I grew up in Kyoto.

京都で育ちました。

I spent my childhood in Kyoto.

私は京都で子ども時代を過ごしました。

応用してみよう

好きな個所、自分に適した文を選び、組み合わせてみよう。

ショートスピーチ編

1

🔊 I_034

I come from Tokyo, but I'm originally from Fukuoka, which is located in the north of Kyushu. Currently, I live near the school I attend. In fact, I can walk to school in less than 10 minutes. It's very convenient.

私は東京出身ですが、もともとは九州の北に位置する福岡です。現在は、通っている学校の近くに住んでいます。実際、学校まで徒歩で10分以内なので、とても便利です。

2

🔊 I_035

I am from a small town called Sasayama in Aichi prefecture, which is almost in the center of Japan. But I currently live in downtown Tokyo. My apartment is located behind the restaurant, which is very convenient because I can go there quickly when I am hungry.

私は日本のほぼ中央に位置する愛知のササヤマという小さな町の出身です。しかし、現在は東京の繁華街に住んでいます。私のアパートはレストランの裏手にあり、とても便利です。というのも、お腹が空いたらすぐそこに行けるからです。

会話編

1

🔊 I_036

A: Where are you from?

B: I'm from Tokyo.

A: What part of Tokyo are you from?

B: I'm from Minato ward.

A: 出身はどこですか？

B: 東京です。

A: 東京のどの辺ですか？

B: 港区出身です。

2

🔊 I_037

A: Where do you come from?

B: I come from Osaka.

A: Whereabouts in Osaka?

B: I'm from a downtown area in Umeda.

A: どこ出身ですか？

B: 大阪出身です。

A: 大阪のどの辺ですか？

B: 梅田の繁華街出身です。

3

🔊 I_038

A: Where do you live?

B: I live in Shibuya.

A: Is it near the station?

B: No, I live in a place that is twenty minutes away from the station.

How about you?

A: I live close to the station.

B: Oh, that's convenient.

A: どちらにお住まいですか？

B: 渋谷に住んでいます。

A: 駅の近くですか？

B: いえ、駅から20分の所に住んでいます。あなたは？

B: 私は駅の近くに住んでいます。

A: あら、それは便利ですね。

4

🔊 I_039

A: Do you live in Yokohama?

B: Yes, I do.

A: Were you born and raised there?

B: No, I was born in Kobe and grew up in Yokohama.

A: お住まいは横浜ですか？

B: はい、そうです。

A: そちらで生まれ、育ったわけですか？

B: いえ、生まれは神戸で、育ったのは横浜です。

5

🔊 I_040

A: I heard you live by the sea.

B: Yes, that's correct. The Pacific Ocean stretches out in front of my house.

A: So, you get to go swimming whenever you want in the summer.

B: Yes, that's right. And the sea breeze is so refreshing that I don't need an air conditioner.

A: あなたは海の側に住んでいるって聞いたけど。

B: うん、そうなんだ。僕の家の前には太平洋が広がっているよ。

A: じゃあ、夏には好きな時に泳ぎに行けるわけね。

B: そう、その通りさ。それに海風がとてもすがすがしくて、エアコンが要らないんだ。

6

🔊 I_041

A: Where were you born?

B: I was born in Tokyo.

A: You were born and raised in Tokyo?

B: No, I was born in Tokyo, but raised in Osaka.

A: 生まれはどこ？

B: 東京で生まれたんだ。